

## コロナウイルスによって起きた『良い影響』ってあるのかなあ？

コロナウイルスは人類にとって途方も無い悲劇です。起きなければよかったことに他なりません。しかし、良い影響が起きた面も確かにあります（繰り返しますが、もちろん起きなければ良かったことは間違いありません）。悪いこと、ネガティブなことは連日報道されていますが、こういった時に改善を繰り返してきたのが人類の歴史であり成果です。

あえて「良い影響」と考えられることは何でしょうか？

- ★衛生意識の向上と、インフルエンザ発症率の極端な低下
- ★空気が綺麗に・自然が回復
- ★テレワークの促進
- ★福祉や医療制度の見直し



参照CUBE MEDIAより



上記のことは、世界規模で身近に感じられない部分もあります。

では、各ご家庭ではいかがでしょうか？どの面を重視するかにもよると思いますが、【良いこと：悪いこと】が【3：7】の比率かもしれません。しかし、様々な有難味を更に感じたりした点もあるかと思います。徐々に今までの日常生活に戻って行く中で、長かった自粛で感じたことや気づいた事など、これからの生活に生かせればと思います。

では・・・身近な生活の中で、あえて挙げるのであればということで、保育園の子どもたちや職員に聞いてみました。

【職員談①】子どもが学校・習い事が全て休みのため、時間に余裕を持てることにより穏可になった上、兄弟愛も深まりました（笑）。しかし、お勉強の方は・・・ですが。

【職員談②】家にいる時間が長いので、家族間の気づきがあった。

【職員談③】コロナ太りしないよう、家で体力づくり、ダイエット（笑）をするようになった。

【職員談④】登園数が少なかったなので、保育室いっぱいの広いスペースで、ドミノをしたりと、また違った遊びが経験できた。

【子ども談①】登園する友達が少なかったので淋しい気持ちもあったけど、普段できない遊びなど、紙粘土でのクッキー作りが楽しかった。

【子ども談②】保育園はお休みしたけど、お家でパパとママと遊べたことが楽しかった。…と、保育園でのこと、家でのこと等など、いつもと違ったことや、感じたこと、経験があったようです。あえて言うならば・・・ですが。